

おい図書館 No. 17

要望書

一九九四年十二月

松戸市長 川井敏久様
松戸市議会議員 仲田成作様
松戸市教育長 上原寛様

おい図書館 代表 青木和子

松戸市の第五次五年計画が採択されました。その中に、私共の長年の願いである、松戸市立図書館建て直し計画が盛り込まれましたことは、大きな喜びであります。

今、松戸市は人口も飛躍的に増加して様々な事情が変化し、多様な市民の要求に応えるには、現図書館では十分とはいえない状況です。是非、新しい図書館建設に際しては次の様なことをご検討下さり、早期実現を要望します。

憩える文化施設として

これからの図書館は、本を閲覧するところ・借りるところというばかりでなく、赤ちゃんからお年寄りまでがゆったりとつろげる「市民のサロン」であってほしいものです。

市民の求める文化・情報を提供し、生涯学習の場として、幅広い学習活動や行事の行うこと

の出来る図書館作りを考えて下さい。

青少年コーナー

(ティーンズコーナー)の

設置

子供・成人という分け方の他に青少年のための図書館作りを考えて下さい。

子供でも大人ともない青少年自らが、学ぶ心を育てる学校以外の社会的施設として「心の安らぎ」の得られる「知的好奇心」を満たしてくれる恰好の場所です。



地区図書館の

建設

現在の松戸市の分館は、人的にも物的にも十分ではありません。木館・分館の中間施設として、五十万市民が等しく図書館を利用できるように、松戸市を大きく区分けして、地域に生涯学習の拠点となるような地区図書館を建設することを考えて下さい。



以上のような要望に基づき、細部について以下のような要望を致します。

① 計画にあたって

・計画の初期段階から、市民の希望が反映できるように市民参加の建設懇談会（仮称）等を設置して下さい。

・図書館建設に実績のある有能で良心的な設計者と建設業者、有能な図書館人としての専門家を起用してプロジェクトチームを作り、建設懇談会と連携して下さい。

・設立準備のために、十分な調査費を計上し、国内や国外の良いサービスをしている図書館を視察し、参考にして下さい。

② 設置場所

・交通の便が良く、周辺に緑が多く、騒音がない場所が望ま

しいので、相模台の大蔵省関係分館跡地を切望します。



③ 施設について

床面積は一万平方メートル以上を確保して下さい。

将来の大規模なネットワーク化に備えて、コンピュータを設置して下さい。

子ども・お年寄り・障害のある人々の動線をよく考慮し、エレベーター・エスカレーター・スロープ等を備えて下さい。

木製の書架を使用し、椅子・テーブルや採光にも十分に配慮し、床は吸音効果のあるフローリングにして下さい。
利用案内は誰とも（外国人も）

わかりやすい利用案内図やビデオを使った案内を考えて下さい。

・ 閲覧

一般閲覧室：：和室・多くの

閲覧席・個人検索コーナ

ーの設置

・ 雑誌・新聞コーナー：：多種類

の雑誌・新聞を置いて下

さい。

・ 子どもコーナー：：子どもが利

用し易い場所として、専

門の司書の常時配置・昼

のコーナー・お話の部屋等

を設置して下さい。

・ 青少年コーナー：：気軽に利用

出来るよう司書の常時配

置・青少年向けの本・雑

誌の配架・グループ学習

のできるコーナーを設置

して下さい。

・ レファレンス：：新聞・辞書・

辞典その他調べ物の資料

を置き、市関係資料も収

集し、備えて下さい。

・ キャレール：：雑音を除き、静か

な環境で調べ物などをす

る室を備えて下さい。

・ CD・ビデオコーナー：：CD・

ビデオを利用できる着ち

着いた場所を考えて下さ

い。

・ 多目的ホール：：映画会・講

演会・その他の催し物が

出来るようにして下さい。

・ 展示コーナー：：時期に合わせ

た企画等が展示できるコ

ナーを作して下さい。

・ 視聴覚室：：ビデオ編集が出

来る設備を整えて下さい。

・ 奉仕コーナー：：対面朗読室・

録音室・作業室・大活字

本等のコーナーを設置して

下さい。又、福祉会館と

連携を考えて下さい。

・ 会議室

・ 学習室：：勉強できる場所を

青少年の為に確保して下

さい。

・ 喫茶・休憩コーナー：：交流・

憩いの場を設置して下さい。

い。

・ 喫煙コーナー：：独立したコー

ナーを設置して下さい。

・ 駐車場・駐輪場：：市内全域

からの利用が考えられま

すので、図書館専用に設

置して下さい。



四 資料

- ・市民にとって有効に利用出来る魅力的な図書館であるために、豊富な資料の収集・保存をして下さい。
- ・その為に十分な予算を確保して下さい。
- ・松戸独自の資料へ郷土・文学散歩へ平和に関する図書などを収集して下さい。
- ・大活字本・CD・ビデオ・外国人へ特にアジアの国々の人へ向けの本、漫画本など十分に収集して下さい。

五 利用サービス

- ・全ての市民、特に勤労者・お年寄り・障害のある人・入院患者など、限られた行動を余

儀なくされている人々に対しても、十分なサービスがされるようにして下さい。

- ・民間委託は避け、行政は市民に対して責任をとれるような形で運営して下さい。

- ・勤労者・学生が利用出来る時間帯を考えて、休館日へ特に祝祭日へを減らして下さい。
- ・学校図書館との連携を考慮して下さい。又、中学生・高校生に向けても、読書案内を作り、配布して下さい。

六 職員

- ・司書資格者の比率を高めて下さい。又、専門職として認め、適正な手当てを支給して下さい。



- ・図書館の善し悪しは、職員の能力・資質に大きく影響されます。熱意のある人を配置して下さい。

- ・貸出し業務は、利用者のプライバシー保護のために正規職員を配置して下さい。
 - ・地域の図書館としての任務をよく認識し、生涯教育機関としての重要性を認識し、市民のサポートを重視する考えを持つ人を配置して下さい。
 - ・業務に見合う適正な数の職員を配置して下さい。
 - ・外国人に対応できる職員を配置して下さい。
- 以上

発行 「おーい 図書館」
連絡先 青木 和子

松戸市総台ハニ〇、六〇
〇四七三（六七）五三八四